

「令和元年度富山県環境科学センター研究成果発表会」を開催しました。

10月31日、富山県総合福祉会館（サンシップとやま）において環境科学センターの研究成果発表会を開催しました。

国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター長 鈴木 規之氏から基調講演をいただくとともに、当センターの職員から4件のポスターセッションと2件の研究成果発表を行いました。

- 1 日 時 令和元年10月31日（木）13時30分から16時まで
- 2 場 所 富山県総合福祉会館（サンシップとやま） 福祉ホール
- 3 参加者 63名
- 4 内 容

（1）基調講演

「災害時・事故時における化学物質リスクに対処する方法や課題について」

国立環境研究所 環境リスク・健康研究センター長 鈴木 規之 氏

（2）研究成果発表

① ポスターセッション

- ・PM2.5 高濃度事例に関する研究（大気課）
- ・PM2.5 自動車排ガスに関する研究（大気課）
- ・LC/MS/MS を用いた農薬多成分同時分析法に関する研究（水質課）
- ・GIS を用いた数値データの見える化に関する研究（生活環境課）

② 河川からの物質供給と沿岸海域における栄養塩類の動態特性について

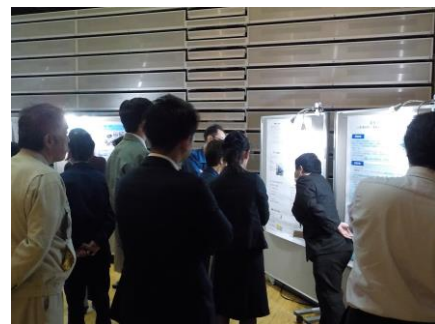
水 質 課 研 究 員 中 易 佑 平

③ 富山県における災害廃棄物発生量の推計について

生活環境課 主任研究員 水田 圭一



鈴木センター長による基調講演



研究成果発表（ポスターセッション）